

## 概要

簡易動的コーン貫入試験は、質量  $5 \pm 0.05\text{kg}$  のハンマーを  $500 \pm 10\text{mm}$  の高さから自由落下させ、 $100\text{mm}$  貫入させるために必要な打撃回数から、地盤の動的なコーン貫入抵抗を簡易に求める試験です。

この試験は、簡易なサウンディングとして地盤表層部の調査、小規模な建物の支持力判定などに幅広く用いられています。

ただし他の動的貫入試験に比べてハンマーの質量が  $5 \pm 0.05\text{kg}$ 、落下高さは  $500 \pm 10\text{mm}$  と打撃エネルギーが小さいため、貫入抵抗の大きい硬質粘性土や砂礫地盤には適用できません。

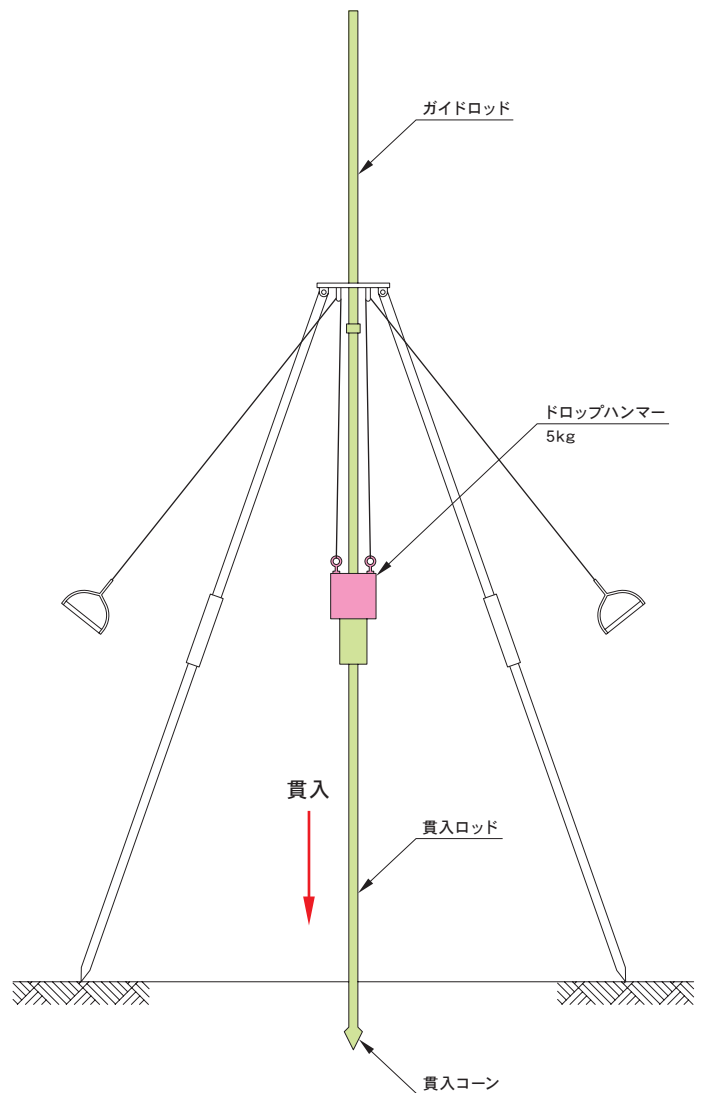
## 特徴

- 試験方法、データ整理が比較的簡単。

## ■ 簡易動的コーン（土研式）貫入試験



- (1) **貫入コーン**  
先端角  $60^\circ$  で外形 30mm の円すい形のものとする。
- (2) **貫入ロッド**  
外形 25cm の鋼棒で 10mm の目盛がつき 1m ごとに継足し、分解が出来るものとする。
- (3) **ドロップハンマー**  
ドロップハンマーは重量 5kg のもので上部ストッパー下部ストッパーの間の 50cm を自由落下するものとする。



## 簡易動的コーン貫入試験

調査件名		平成21年度公共下水道左25-1処理分区工事分割の1		試験 年月日	2010年2月10日		
地点番号		No.1		試験者	試験 結果 <span style="color: red; font-weight: bold;">試験済</span>		
試験機の種類		土研式	コーン先端角度	60°	コーン底面積 cm <sup>2</sup>	4.91	
ロッド径 mm		φ 16	ハンマー質量 kg	5.0	落下高 cm	50.0	
貫入深度 cm		100.0	土質	砂質土	天候		
測定深さ cm	打撃回数 Nd	結果グラフ <span style="float: right;"> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: orange; border: 1px solid black;"></span> Nd(打撃回数)                                   <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: cyan; border: 1px solid black;"></span> 換算N値             </span>				換算N値	備考
10	45					14.60	
20	31					10.40	
30	33					11.00	
40	33					11.00	
50	31					10.40	
60	21					7.40	
70	30					10.10	